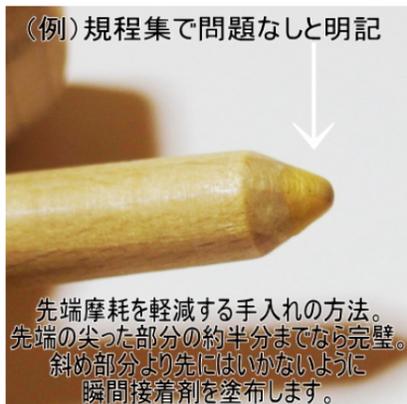


けん玉検査の基準目安

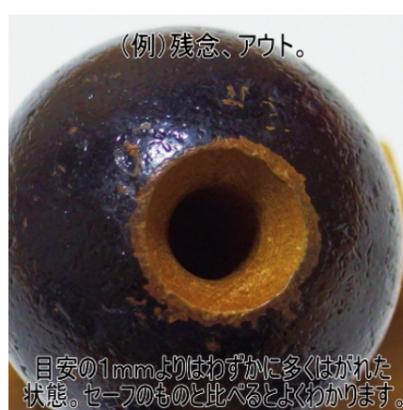
手入れや記名について



けん部分の使い込みすぎ注意



玉(特に穴周り)の塗装はがれ



その他公式戦における使用けん玉の事項

- ・糸の長さや色は自由とする。コブをつくること、ねじ止めや先端の瞬間接着剤処理(先端斜め部分の半分程度まで)は認める。
- ・日本けん玉協会の認定モデルで、認定シールが貼ってあること。認定品でもシールが剥がれたら不可。
- ・改造や異なるメーカーの組み合わせは不可。

「本番用」を出すのは、「上手な子で直前1週間前くらい」がオススメです。